

# アスベスト対策の強化を求める緊急要望

2005.08.01

埼玉県知事 上田 清司

アスベストによる健康被害の事例が企業から次々に公表され、連日の報道もあいまって、改めてアスベストが大きな社会問題となるとともに、県民の不安も高まっている。

国においても、厚生労働省や文部科学省が対策や方針を打ち出し始めたところだが、本県においてもアスベスト被害を未然に防止し、県民の不安を取り除くために積極的な対応が求められている。

こうした中、本県としてもいち早く「石綿対策連絡調整会議」を立ち上げ、県有施設などの実態調査の実施を決定したことにわが党としても一定の評価をするものである。今後は、さらに事態を正確に掌握し、適切な対処を迅速に行っていく必要がある。

そこで、国・市町村としっかり関係して、下記の事項について速やかな対策を実施するよう強く要望する。

記

- 1、県有施設および学校教育施設におけるアスベスト使用の実態調査の早期実施
- 1、上記に関わる対策経費の早期予算化
- 1、民間建築物におけるアスベスト使用の実態把握
- 1、建築物の解体により発生する廃石綿の適正処理の指導・徹底
- 1、石綿対策連絡調整会議の改組、強化
- 1、県民・事業者に対する相談・窓口体制の充実強化